

NSC Software Library

NSCオリジナルソフトウェア製品のご案内

当社が創業以来培ってきたデータベース技術とシンクタンク機能により開発した、お客様の各種マーケティング分析、情報処理業務を支援する、当社オリジナルソフトウェア製品のラインナップを紹介します。

e-店舗カルテ

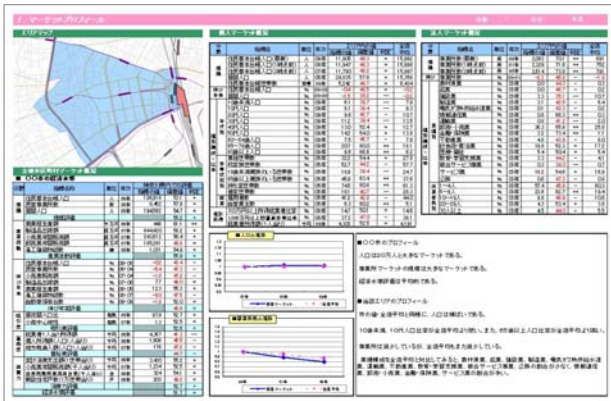
「e-店舗カルテ」って何？

営業推進体制は、店舗の環境、つまり地域特性に配慮して構築することが重要です。「地域特性を明確にする」こと、また推進の方向性を「店舗と本部が共有化する」には、店舗エリアの概況を<カルテ形式>に取りまとめた資料が有効です。

「e-店舗カルテ」とは、店舗エリア(テリトリー)の概況資料～店舗カルテ～を、「お手元のエクセルで、いつでも簡単に作成」することが可能な、便利ツールです。

これがあれば「店舗の状況」と「方向性」が見えてくる！

店舗エリア状況・総括



店舗エリア状況・個人

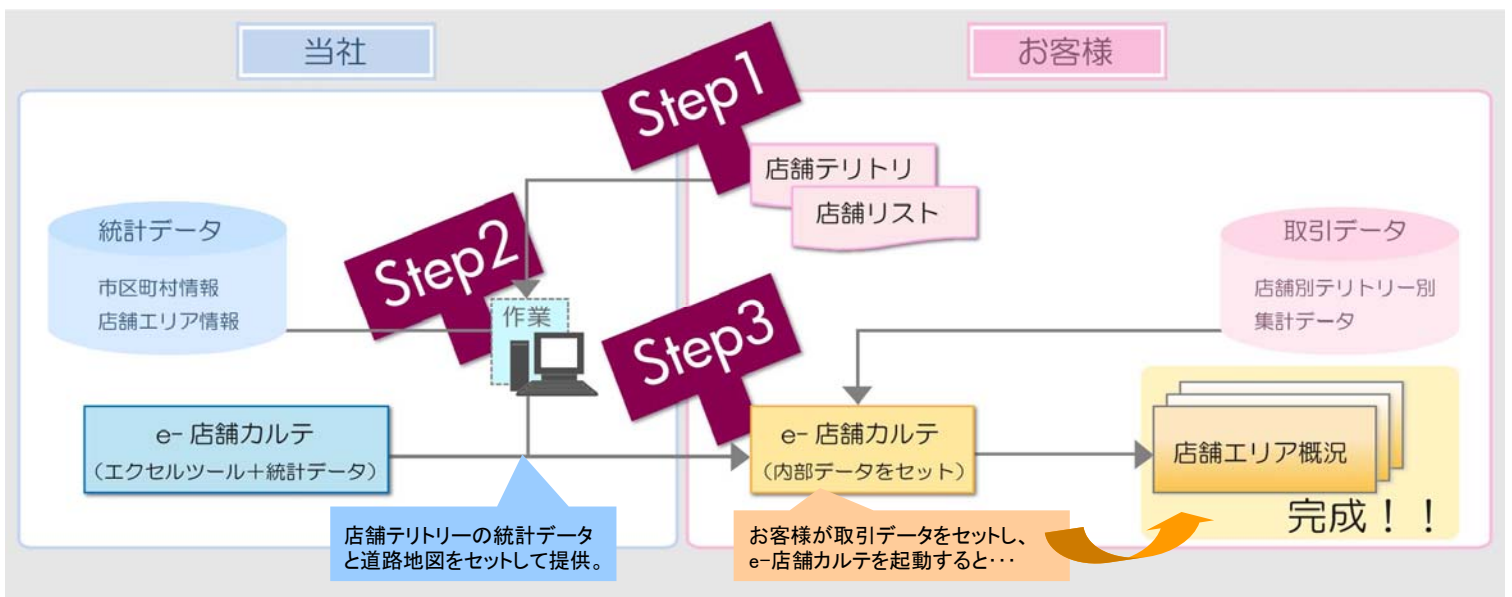


店舗エリア状況・法人



- ・店舗エリア内のマーケット現況を各種統計指標により把握。
- ・「規模」「年金」「住宅ローン」等の尺度で全店平均と比較評価。
- ・市場特性に見合った営業推進ができてきているかをチェック。…etc

「e-店舗カルテ」が完成するまでの手順～



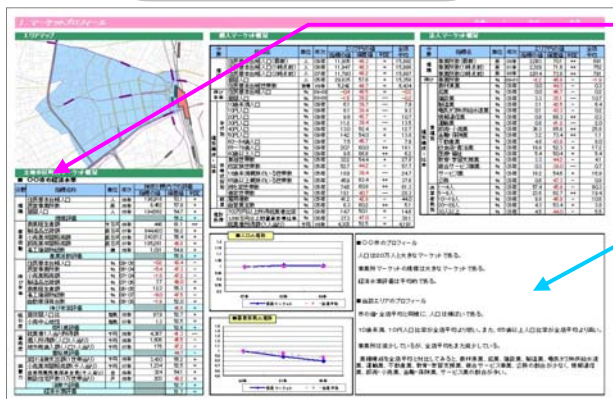
※店舗テリトリーと統計データ、地図とのマッチング処理は、弊社基準による機械処理です。よって、実際のテリトリーと異なる場合やアンマッチとなる地域が発生する場合も想定されます。

「e-店舗カルテ」=〈店舗カルテ〉見方のポイント

I : マーケットプロフィール(店舗別)

◇店舗が立地する「市区町村の経済水準」を分析した資料と「店舗テリトリー内の市場特性」を分析した資料から構成されています。

店舗エリア状況・総括



立地市区町村の経済水準

◇店舗を取り巻く市場環境を、よりマクロ的に捉え、把握します。
 ◇店舗エリア(テリトリー)だけでなく、店舗が立地する市区町村の経済水準の概況を「市場規模」「産業活動」「成長度(伸び年率)」「吸引力」「富裕度」「消費力」と、これらを総合した「経済水準」で分析・評価します。

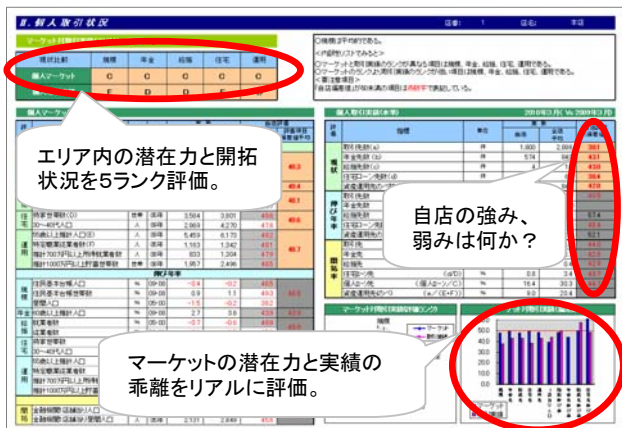
テリトリー内の市場特性

◇店舗エリア(テリトリー)内の「市場規模」、「市場特性」を〈個人〉〈法人〉のマーケット別に分析します。
 ◇全店平均と比較し、当該店舗がどの水準にあるかを評価します。店舗の強み弱みを把握し、市場特性に合致した営業計画策定の検討資料として活用します。

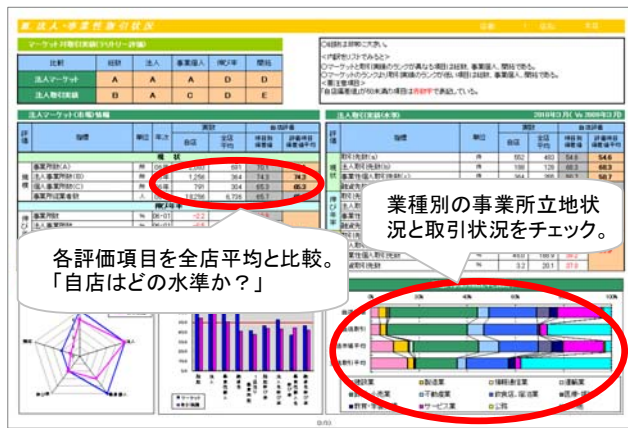
II : 個人取引状況、法人・事業性取引状況(店舗別)

◇店舗立地エリアの「個人、法人マーケット情報」と「取引実績」の関連を対比。店舗のマーケットは「全店平均比どの水準か」、「取引実績の水準はどのレベルか」、「マーケットに対応した取引が確保されているか」等の観点からチェックします。

店舗エリア状況・個人

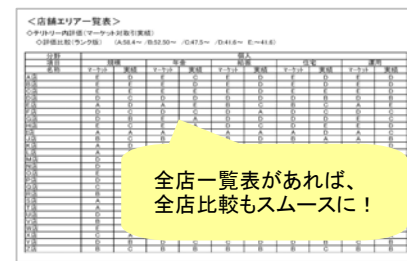
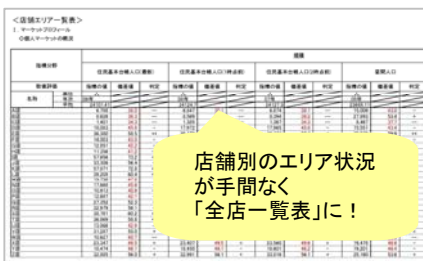


店舗エリア状況・法人



III : 店舗エリア資料(全店一覧)

◇店舗別カルテの掲載データ(テリトリー別実数やランク/得点など)の全店一覧資料も作成できます。全店状況の把握が容易となり、店舗目標設定など、様々な目的に活用できます。



価格

◆新規ご提供時: 約90万円～ ◇統計データ更新時: 約60万円～

お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、またはhomepage@nihon-toukei.co.jp